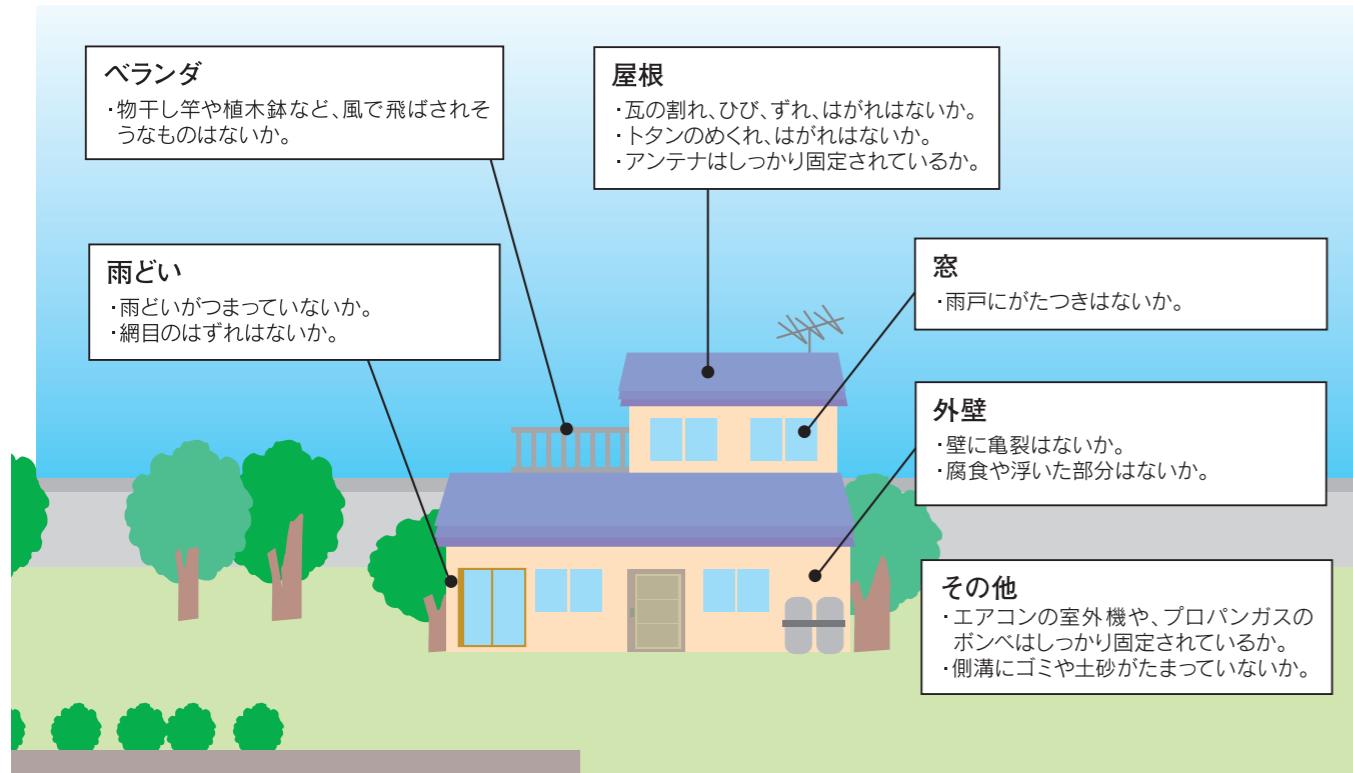


# 備える

## 指令 日 住まいの点検を行おう！

台風や集中豪雨がくる前に、日頃から住まいの点検を行い、日頃から備えておく必要があります。



## 指令 日 曇から非常持出品などの準備をしよう！

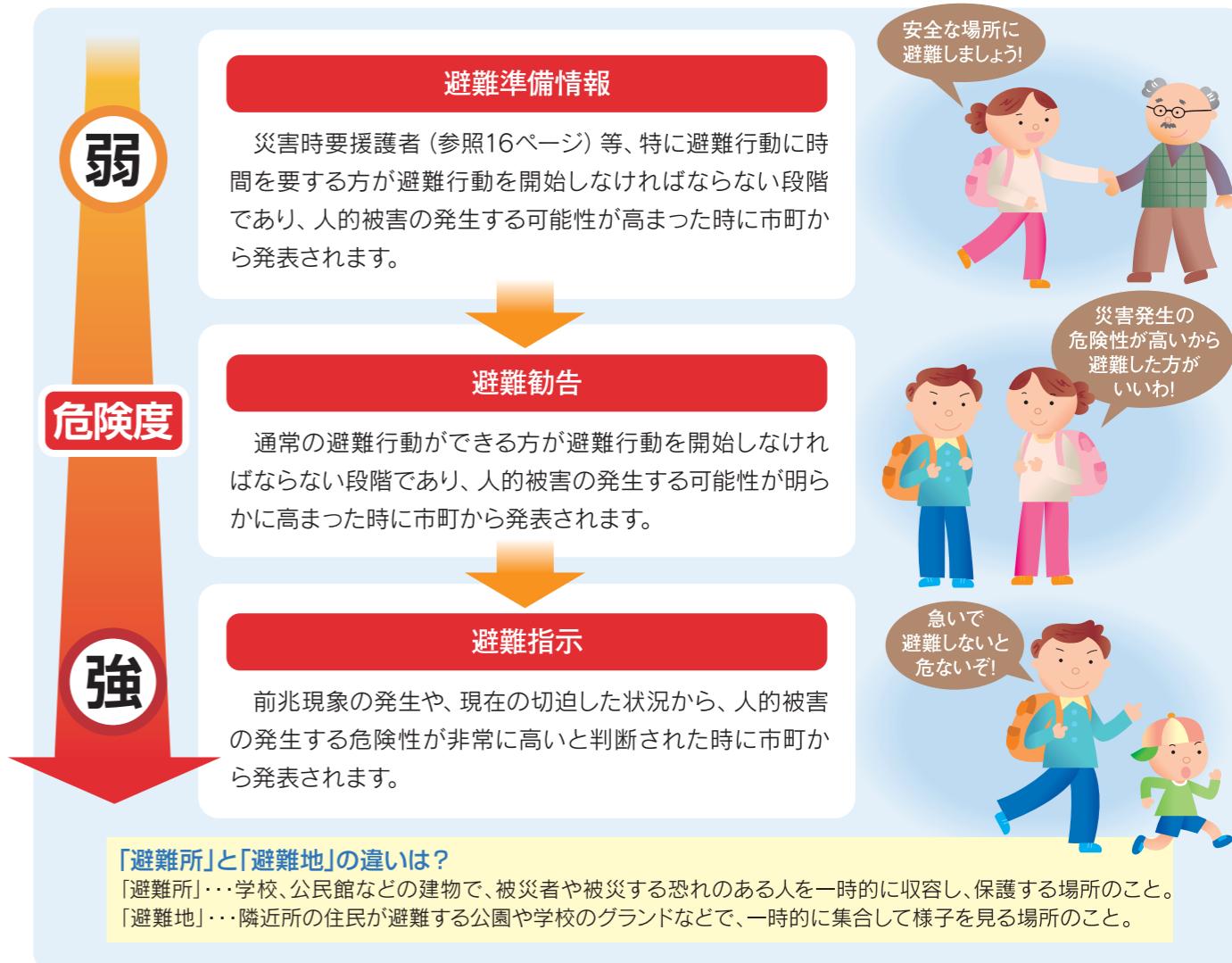
- 非常持ち出し品を準備する。(参照13ページ)
- 停電に備え、懐中電灯や携帯ラジオを準備する。
- 断水に備え、飲料水を確保する。
- 浴槽に水を張るなどして、生活用水を確保する。
- 浸水などのおそれのある場所では、食料品・衣類・寝具などを高い場所へ移動する。
- 学校や公民館など、避難場所として指定されている場所への避難経路を確認しておく。(参照14ページ)
- 普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておく。



# 行動する

## 指令 危険を感じたらすぐ避難しよう！

災害時には市町長が避難勧告や避難指示を発表する場合がありますが、災害時の避難で何よりも大切なのは、**危険を感じたら自らの判断で避難することです。**



### こんな前ぶれに 注意

長雨や大雨、または地震が発生したときに下記のような現象がおきたら、土砂災害の前兆が考えられます。



造成地、扇状地、急傾斜地、海岸地帯、河川敷など危険な土地では早めの避難を心がけましょう。